

大島鎌吉スポーツ文化賞

スポーツ界において世界的に活躍された本学OBの故大島鎌吉氏の偉業を称え、賞の贈呈により、本学のみならず日本におけるスポーツ文化の振興・推進に資することを目的として設立された賞です。1989年以降、広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した団体及び個人を表彰しています。大島氏は、1932年のロサンゼルスオリンピック三段跳びで銅メダル、1934年には15m82cmの世界新記録を樹立しました。また、1964年の東京オリンピックでは、日本選手団団長、1982年には日本人として初めてオリンピック平和賞を授与されています。



オリンピック

関西大学では、2023年12月現在、夏季・冬季あわせて28名のオリンピックを輩出しています。

メダリストは、6名

- ①1932年 ロサンゼルスオリンピック
男子三段跳び 大島鎌吉氏 銅メダル
- ②1964年 東京オリンピック
レスリング 市口政光氏 金メダル
- ③1968年 メキシコオリンピック
男子サッカー 湯口栄蔵氏 銅メダル
- ④2010年 バンクーバーオリンピック
アイススケート男子フィギュア 高橋大輔氏 銅メダル

- ⑤2012年 ロンドンパラリンピック
2020年 東京パラリンピック
陸上競技男子5000m 和田伸也氏 銅メダル
- ⑥2020年 東京オリンピック
女子空手形 清水希容氏 銀メダル



注目選手



ISUジュニアグランプリシリーズ ポーランド大会 優勝
片伊勢 武 (アイススケート部)



FIBA 3x3 U23ワールドカップ 出場
岩本 悠太 (バスケットボール部)

体育会卒業生の就職実績

2022年度関西大学体育会卒業生の企業規模別就職実績は、「巨大企業・大企業」を合わせて73%となっています。

例年、体育会学生は、大学の平均よりも数多く「巨大企業・大企業」に就職する傾向があります。

なお、大学全体の就職状況は、以下のQRコードから、ご確認ください。

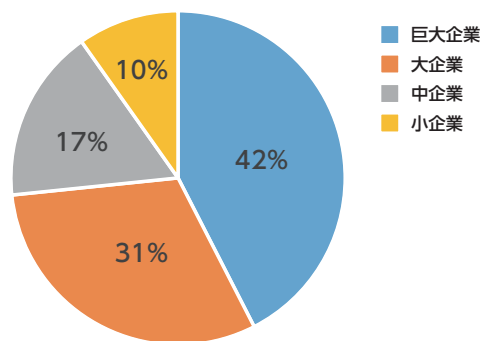
体育会学生のキャリアサポート体制

本学のキャリアセンターと連携し、体育会生を対象に自己分析や先輩学生の就職活動体験談を学ぶ機会を提供しています。必要に応じて、スポーツアドバイザーによるキャリアカウンセリングも実施しています。



体育会研修プログラムで先輩学生から就職体験を聴く様子

2022年度体育会卒業生の就職実績<企業規模別>



(注)1 巨大企業=従業員3,000人以上
大企業=従業員2,999人~500人
中企業=499人~100人
小企業=従業員99人以下

(注)2 規模別就職状況には、公務員・公立学校教員は含まない

主な就職先企業

関西電力株式会社 / 阪和興業株式会社
東京海上日動火災保険株式会社 /
大阪府警察官 / 大阪府教員
パナソニックグループ / 富士通株式会社
など



活躍する卒業生

卒業後の活躍に注目の4選手
社会人やプロの世界で大活躍が期待されています



釣浦 郁真 ゴルフ / 2024.3 人卒
甲南高等学校



柳谷 日菜 陸上競技 / 2022.3 経卒 ワコール所属
大阪桐蔭高等学校



百田 真登 サッカー / 2024.3 経卒 奈良クラブ (J3) 所属
関西大学第一高等学校



野口 智哉 野球 / 2022.3 人卒 オリックス・バファローズ所属
鳴門渦潮高等学校